

AQUA CULTURE NETWORK

# ACN REPORT

NO.16 2002 JAN

## ACNレポート第16号

2002年1月20日発行(毎年2回1月・8月発行)

編集 : ACN事務局

発行人 : 田嶋 猛(ACN代表)

発行所 : ACN事務局

〒838-0141 福岡県小郡市小郡1139-1

(株)田中三次郎商店内

TEL0942-73-1111 FAX0942-72-1911

E-mail ohkubo@tanaka-sanjiro.com

### CONTENTS

表紙	■年頭挨拶 疾風怒濤の中に一筋の光が見えた。 ACN代表 田嶋 猛
2	■種苗生産速報 2001年9月～12月中間速報 ACN総評
3	■防疫概況 2001年9月～12月各地区魚病発生状況/注射ワクチン効果について 株サン・ダイコー 水産営業部 藤原 和宏
4	■特集 市販生物飼料の紹介 
5	重野 生郎 (有)アイエスシー代表
裏表紙	■新入会企業紹介 省力化、経費節減に取り組むベンチャー企業 有限会社アイエスシー
	■新製品紹介 ポリフェノール高含有マダイ色揚げ固形配合飼料 桜鯛/桜鯛スーパー 日清飼料㈱
	■第4回種苗生産懇話会案内

年頭挨拶

## 疾風怒濤の中に一筋の光が見えた。

～夢を語り、知恵を出し合うブロードバンド時代 ACN代表 田嶋 猛

■昨年は本当に辛い1年でした。

この業界においても、

①「はまち・かんぱち」価格の暴落

②いつまでも上がらない「うなぎ・とらふぐ・ひらめ」の価格

③業歴の長い種苗業者や養殖業者の倒産

など気の滅入るような話題には事欠きませんでした。

「ライバルがなくなることは自社に有利・逆風は誰にも吹いているのだからきついのは皆同じ」と強がりを言いつておられる状況ではなく「明日はわが身」かと危機感を抱いた経営者も少なくなかったことでしょう。

■さて、年が明けて年賀状を見て気づいたことがあります。40歳過ぎの人からは昨年よりも更に「厳しい年になる」という危機感や悲壮感が漂う内容が多くなったようでした。ところが若い人たちの内容は希望に燃えているといった

感じでした。このことを現状認識の甘さと採るよりは未来に向かう力と採りたいと思います。

■EU諸国ではユーロが通貨となり、日本でも韓国やシンガポールに負けじとブロードバンドが更に普及してインターネットによる双方向情報が飛び交いその取捨選択は大変重要になるでしょう。今年は「青年は夢を信じ、それを語り」「熟年は知恵を出し、その夢を実行できる」年にしたいものです。



# 養殖用 種苗 速 報

## 1.マダイ 真鯛 真鯛 真鯛 たて仔・秋仔ともまずますの動き、さて今春は?

昨年9月後半から12月末までのマダイ稚魚（たて仔・秋仔）の動きは各々一昨年実績を、約110%を上回る結果で種苗生産者にとってはまずまずの結果だったようだ。

たて仔に関しては昨年予想していたものより少なく約600~650万尾と思われる。

イリド、白点、赤潮、水害などの被害も多かったが、一昨年より好調な結果となっている。15cmサイズ以下のものは当初10円/cmで販売という声も聞かれたが、結果として8円±1円/cmでの取引が主流となつた。

秋仔に関しては、一昨年よりも受精卵の動きが多く、稚魚（8cmサイズ以上）の生産も11月後半から12月まで約250万尾と同様に多くなっているようだ。価格は8~9円/cmであった。

そして、今春は?

昨年11月以降の受精卵の動きや、種苗生産状況を見ると過剰生産が心配されるところある。

\*たて仔：お盆までの卵入れで年内に販売される稚魚

\*秋仔：お盆以降に卵入れで年内に販売される稚魚

## 2.ヒラメ 平目 平目 平目 種苗導入は昨年の遅れ響き全体的に低調な出だし。

昨年は20日病（日齢14日頃からワムシ未消化による腹部膨張症）による大量斃死のため年内出荷種苗が不足したが、本年は順調に仕上がってきて9月から近畿大学、まる阿水産など16社が出荷した。しかしながら、昨年の種苗導入の遅れや不景気による消費の低迷のため養殖場の池入れペースが少なく種苗出荷ペースは低調である。年明け1, 2月に仕上がる種苗数は約300万尾あり順調に出荷できるかどうか懸念されるところである。

出荷尾数（2001年9月~12月）は約370万尾で価格は6cmUP 95~70円/尾

## 3.トラフグ 虎河豚 虎河豚 中国産成魚、中間魚急増で種苗需要は大幅減少か?

今シーズンの種苗需要は熊本県天草海域での養殖

近年、早期物の魅力も低減傾向にある中、今シーズン模様含みながら各魚種とも低調な傾向で出荷が始まった。総量、疾病、養殖業界市況等、見極めながらラウンドが進む。コストダウン、品質差別化、生産効率etcの努力を市況に反映して欲しいところである。

### ACN総評

激減、中国からの輸入急増のため大幅減少が予想されている。早期ものについては生産中止した業者もあり、年内出荷業者は3社でしかも数量は約40万尾であった。年明けから数社が早期ものの出荷を予定しているが動きは悪そうである。

## 4.シマアジ 紹鰯 紹鰯 紹鰯

マリーンパレスは今シーズンも早期採卵。

最大手のマリーンパレスを含めて3社とも年内に種苗生産を開始し沖だしも終わり順調に生育している模様である。

成魚価格は1500円/kgまで下落したのち、下げ止まり状況であり種苗需要は横ばい状態である。イドウイルス症を最も受けやすいとして敬遠されたシマアジ種苗であるが昨年は比較的被害が少ないとあった。

## 5.アユ 鮎 鮎 鮎

シーズン終わりに成魚価格上昇するも人気今ひとつ

昨シーズンは後半の8月に成魚不足から価格が1500円/kgまで上昇したもの、今シーズンは種苗生産を手控えた業者や昨年の低価格を反映して、今年の早期種苗は比較的少ないと言われている。

## トラフグ養殖王国の衰退

前述のように、天草はつい5年前までトラフグ養殖王国といわれていたのがホルマリン騒動の頃から一気に衰退して、今では空の生簀が目立つといわれている。原因としては白点病、やせ病での生残率の低下、それをカバーするため更なる種苗の導入、これらが悪循環となり今日のような悲惨な結末を迎えたのではないかといわれている。種苗生産技術の向上が結果として漁場荒廃の一因となつたことは複雑な気持ちである。

# 生物 餌料

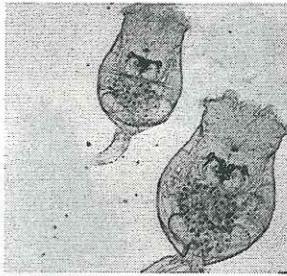
生物餌料の培養・管理は、種苗生産では欠かせない技術です。安定生産、供給が必須の餌料培養で、より省力化、標準化されれば最終の種苗生産も、効果が期待されます。

近年、急速冷凍技術や連続培養システムの開発によって、生物餌料の「製品化」が進んできました。現在流通している市販生物餌料を紹介します。



重野 生郎 (有)アイエスシー代表

## ワムシ



140±10 μ  
S型活きワムシ\*  
S型冷凍ワムシ

\*種ワムシとしても  
使用できます。

1億個/単位から

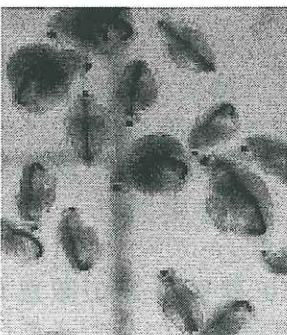
## 台湾産冷凍コペポーダ



約600 μ  
炭水化物 7.8%  
蛋白質 58.2%  
脂 質 13.7%  
E P A 1.55%  
D H A 1.13%  
アスタキサンチン1.3%

1000 g × 15個/箱

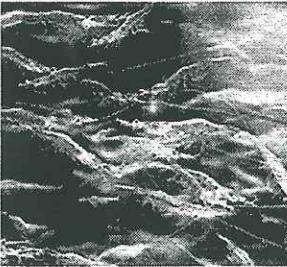
## 活きタマミジンコ



500~1500 μ  
活きタマミジンコ  
種ミジンコとしても  
使用できます。

100 g / 単位から

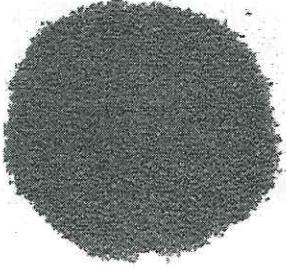
## クリスタルシュリンプ



1.0~1.5mm  
台湾産  
今年度発売予定

1000 g × 15個/箱

## ブラインシュリンプエッグス



アメリカユタ産  
中国産  
ベトナム産

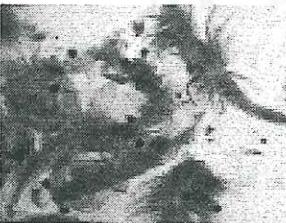
## 北極産冷凍コペポーダ



約800 μ  
炭水化物 12.0%  
蛋白質 50.0%  
脂 質 35.0%  
E P A 3.50%  
D H A 3.30%  
アスタキサンチン3.0%

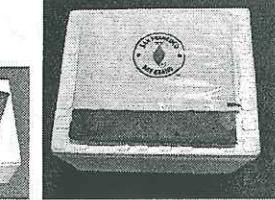
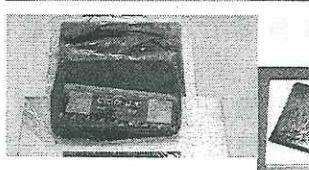
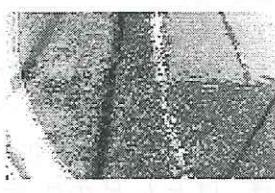
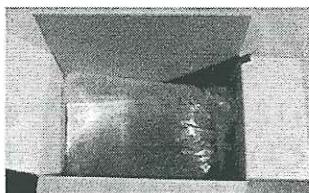
750 g × 10個/箱

## アダルト冷凍ブラインシュリンプ



6~8mm  
アメリカユタ産  
栄養強化アダルト冷凍  
ブラインシュリンプもあります。

905 g × 24個/箱



お問い合わせ: (有)アイエスシー

# 防疫 概況

## 初めてのレンサ注射ワクチン効果は・・・。

毎回レポートしていますワクチンについてですが、昨年「ブリの $\alpha$ 溶血性連鎖球菌症及びビブリオ症混合不活性化ワクチン」(共立製薬)が発売されました。そこで、これまでの試験レベルでの効果確認と違い、実際の養殖現場での反響や有効性についてレポートしたいと思います。

(株)サン・ダイコー 水産営業部 藤原 和宏

### 各地区魚病発生状況(2001年9月～12月)

#### 長崎県

【ハマチ】全体的に連鎖球菌症の発生は少ないが、注射ワクチン接種における有意差は各地で見られる。ノカルジア症は、昨年に比べかなり増加。

【トラフグ】一部口白症、ヘテロにより斃死続く。



#### 熊本県

【ハマチ】昨年に比べ連鎖球菌症は少なく、ノカルジア症が主体。

【トラフグ】寄生虫(ハダムシ・白点・カリグス)の付着が多い。



#### 大分県 宮崎県

【ハマチ】全体的に連鎖球菌症は少なく、ノカルジア症が主体。注射ワクチンによる有意差は各地で見られる。

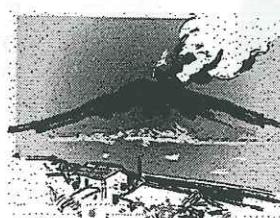
【カンパチ】ノカルジア症、連鎖球菌症が少々見られたが、全体的に調子は良い。



#### 鹿児島県

【ハマチ】連鎖球菌症、ノカルジア症による斃死が続く。

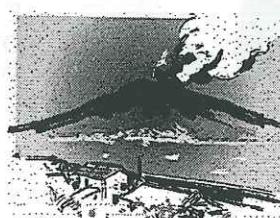
【カンパチ】前半、イリドウィルスによる斃死が増加するが、10月に入り終息。ノカルジア症による斃死、増加傾向。



#### 愛媛県

【ハマチ】、ノカルジア症による斃死が増加傾向。

【マダイ】一部タルダが発生。ビバギナによる斃死は昨年並み。



### 注射ワクチン効果について

昨年、「ブリの $\alpha$ 溶血性連鎖球菌症及びビブリオ症混合不活性化注射ワクチン」(共立製薬)が発売され、経口ワクチンを加えますと、約50%のモジャコに対し連鎖球菌症によるワクチンが接種されたことになりました。

昨年に引き続き、ワクチン接種を希望される生産者すべてに供給ができず、大変ご迷惑をかけました。

ワクチンへの関心が、想像以上に高まってきたことを実感致しました。

■接種(6～7月)から12月までの状況ですが、接種魚全てが無投薬というわけではありませんが、ほとんどの生産者の方から注射ワクチン効果について「著効又は有効である」との返事をいただきました。

作業面につきましても想像以上にスムーズに行うことができ、効果の持続性からしても、本年度以降かなりの生産者の方が経口ワクチンから注射ワクチンへの以降を考えておられるよう

です。

■一方、接種後のイケス網換えの時期の違いで、斃死数の差が生じたり、接種時及び接種前後の環境要因(イケス移動、他疾病など)によるストレスが原因とされる斃死が一部あったことも報告されています。

このように、普段からの養殖管理の徹底が、ワクチン効果の更なる持続につながるものと考えられます。

■又、一部でワクチン接種が原因でノカルジア症が発生したとの話しがございますが、ワクチン未接種地区でも、ノカルジア症が発生している例もありますので、直接的な原因とは言えないのではないかでしょうか(一概には言えませんが・・・)

今後、メーカーは他魚種・他疾病ワクチンや混合ワクチンの開発に、我々ディーラーは更なるワクチン知識の習得と情報収集に努め、皆様の生産を支援してまいります。

## 有限会社 アイエスシー

平成13年4月2日設立

代表：重野 生郎

〒838-0115 福岡県小郡市大保1017-5

TEL/FAX 0942-75-3637 携帯TEL 090-7471-8622

新年あけましておめでとうございます。

本年も昨年同様ご愛顧の程宜しくお願ひ申し上げます。

昨年、4月に弊社を設立して早10ヶ月、お蔭様で現在107社の方々とお取引させて頂くまでになりました。

本年度も引き続き、日本の将来の栽培漁業に貢献できる商材(省エネ、省力、環境対策)等の商品を中心に、開発から販売まで一貫した取組に努力する所存です。

### ■ACNの入会にあたって

日本の栽培漁業をもう一度あらゆる角度から、またグローバルな立場から見直し「その現状、その大切さ」を認識し一企業ではできないことがACNで取り組めればと考えております。

それぞれの企業が持つ知識・情報を集約していくことで、さらにこれまで以上のACNの活動が栽培漁業

分野でお役にたてるものと思います。

弊社もそのメンバーとして、取り組んでまいります。

### ■本年度の弊社取組

①貝類、甲殻類等に関する商品(生物飼料培養/培養装置/生育環境資材など)の研究・開発・販売の推進

②稚魚紹介による種苗生産者と養殖業者の関係交流支援

③有効天然商材の紹介

④内水面漁業分野への情報提供・資材紹介などの推進 を進めております。

弊社は企業としては、まだまだ赤ん坊ですが、好奇心の強い欲張りな企業を目指し、水産種苗から、養殖、加工そしてエンドユーザーに至るあらゆる商品を取り組んでまいります。

# めざせ！21世紀栽培漁業への貢献

## 水産種苗生産の省力化、経費節減の注目商品

**北極圏産冷凍コペポーダ/台湾産冷凍コペポーダ**  
高度不飽和脂肪酸、アスタキサンチン等を豊富に含んでいます。アルテミアの代替に！

### 濃縮海産微細藻類

【冷蔵品】  
キートセラス・イソクリシス・テトラセルミス・ナンノクロロプシス

【冷凍品】  
イソクリシス・パブロバ・テトラセルミス・ナンノクロロプシス

### ■取扱い商品

各種ネット・各種タンク・各種ポンプ・ホース・特性FRP水槽・濾材・紫外線殺菌浄化装置  
各種藻類培養液・アルテミア・各種初期配合餌料・DOメーター・酸素発生器・モジ網フロート及び耐久フロートなどなど

栽培漁業に関するあらゆる商品、稚魚の斡旋、ご相談もお請けします。

### KW-21 (藻類培養液)

浮遊珪藻、付着珪藻、ハプト藻、プラシノ藻、ナンノクロロプシス培養の栄養塩として！

### タマミジンコ大量培養装置及び培養液

ミジンコの培養方法及び水棲微小生物の培養装置(特許出願2000-324361)

### 海水電解次亜塩素酸発生装置

オゾン発生装置、紫外線殺菌装置に続くのはこれだ！

〒898-0115  
福岡県小郡市大保1017-5  
TEL & FAX 0942-75-3667

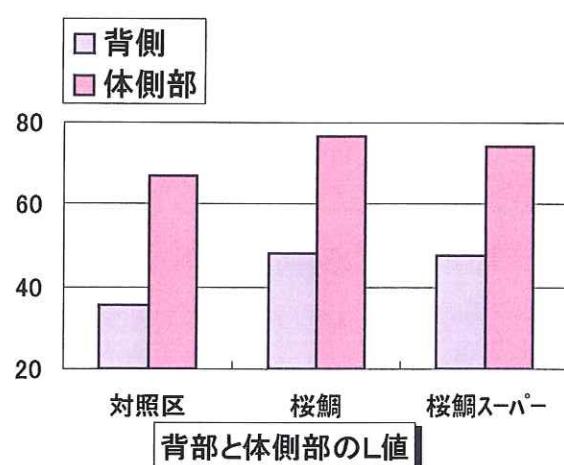
(有)アイエスシー

# 桜鯛 新発売 桜鯛スーパー

ポリフェノール高含有でメラニン色素の沈着を軽減

当社では養殖マダイの問題点であった「日焼けによるメラニン色素の沈着」について研究を重ねた結果、ポリフェノールを飼料に含有させることにより、メラニン色素の沈着を軽減し、天然魚に近い、より明るい色調のマダイの生産が可能であることを確認しました。

桜鯛および桜鯛スーパーはポリフェノールを含



有するマダイ色揚げ用ペレットで、遮光幕下で3ヶ月以上給餌することにより、明るい色調の天然魚に近い色調のマダイに仕上げることが出来ます。  
※特許出願中

#### 桜鯛スーパーを給与した飼育例

<対照区>



<桜鯛スーパー区>



## 第4回種苗生産懇話会 IN広島2002

高松・宮崎・長崎に次ぐ第4回種苗生産懇話会。

今年は「広島」で開催されます。詳細は8月御案内いたしますが、今年は地元「湊水産・カネト水産・内浦水産」様を中心に計画中です。

開催日予定 ■8月22~23日 広島市

**情報で、技術で支えるACN参加企業12社  
今年も宜しくお願いします。**

- 有限会社アイエスシー ■上野製薬株式会社 ■大阪魚市株式会社
- 九州積水工業株式会社 ■クロレラ工業株式会社
- 株式会社サン・ダイコー ■太平洋貿易株式会社
- 株式会社田中三次郎商店 ■日清飼料株式会社
- 有限会社松阪製作所 ■株式会社山一製作所
- ヤンマー九州株式会社